

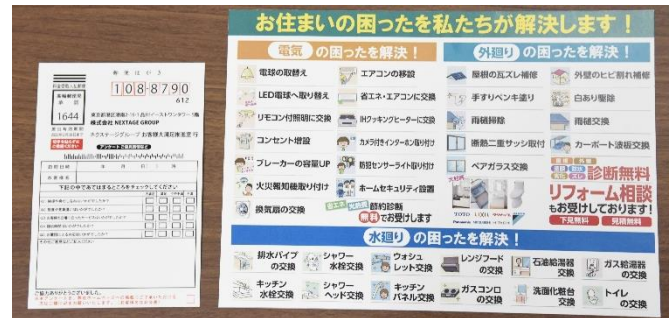
B5サイズの名刺を2021年9月13日(月)から使用開始 顧客の声を受けサイズUP 社員からは更に大きくなるのでは？と心配の声

リフォーム事業を行う株式会社NEXTAGE GROUPの子会社MED Communications株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：佐々木洋寧）は、顧客宅訪問時に使用する名刺を、顧客の声を受けて B5 サイズへサイズアップし、9月13日（月）から使用開始します。

当社では通常サイズの名刺の他にハガキサイズの名刺（以後 BIG 名刺）を使用しています。この BIG 名刺は裏面がアンケートハガキになっており、アンケート回答後にポスト投函してもらい当社のサービスに対する満足度調査を行って来ました。そのため顧客には手元保管用の通常名刺も併せて配布しています。しかし、顧客からは BIG 名刺の方が見やすいからと BIG 名刺を保管してしまうケースが多くなったため、一部の社員から通常サイズの名刺を廃止し、今後 BIG 名刺と、B5 サイズに拡大した名刺（以後マンモス名刺）の2種類を使用することを決めました。



左上：通常サイズ、左下：BIG名刺、右：マンモス名刺



左：BIG名刺の裏面、右：マンモス名刺の裏面

【顧客の印象UPとコミュニケーションの活性化に期待】

試験的に先行して顧客にマンモス名刺を使用した社員からは、顧客とのコミュニケーションツールとしても役に立つと好評です。最初の挨拶では BIG 名刺を利用し、雑談を交えながら「会社の成長とともに名刺も大きくなりました」とマンモス名刺を渡すと会話も和み笑いもとることができると話しています。

今回マンモス名刺の裏面には急に起こる住まいの困りごとに関して当社が対応できることが盛り込まれており、何か起きたときにどこに連絡したらよいかわからなくなってしまう顧客の悩みを解消するだけでなく、通常の名刺サイズでは文字が小さく見にくい連絡先をマンモス名刺にすることで改善ができます。

当社は年に一度無料住宅点検訪問をするなど、既存顧客との関係性を大事にしており、20年以上訪問を続けている顧客も大勢います。総じて既存顧客の高齢化も進んでおり、大きくなった名刺に関しては多くの顧客から歓迎されると考えています。

今後も当社では顧客の声を聴き、改善活動を積極的に行いながらよりよいサービスの提供に努めていきます。

【マンモス名刺を使用すると聞いた社員の声】

性別	社歴	社員の声
男性	1年未満	マンモス名刺用の名刺入れがないので折れたり破れたりしないように管理しようと思えます。今後更に大きくなるのではと心配していますがワクワクもしています。
女性	3年	B5サイズとは斬新な発想だと驚きました。裏面が、当社が提供できるサービスなどお困りごとに対応できる内容が載っているの、お客様は助かるだろうと思えます。
男性	16年	裏面の内容は大切なことなので、チラシを渡すより、名刺に盛り込まれている方が良いと思えます。名刺は捨てにくいので、取っておいてくれると思えます。
男性	20年	年配の方だと通常サイズの名刺は小さくて電話番号が見にくいと言われたことがあります。その点、マンモス名刺は通常サイズと比べるとかなり大きいので見やすくなると思えます。
男性	20年	アンケート用の BIG 名刺とマンモス名刺の差別化ができて、お客様にアンケートの返信をお願いしやすくなると思えます。年配の方は見やすくなると思うのですごく良いです。
男性	23年	BIG名刺をよく冷蔵庫に貼っているお客様がいます。A4サイズだと大きすぎてしまい、チラシと同じサイズで差別化ができず、目立つ場所に貼ってもらえないことが考えられます。B5サイズのマンモス名刺はベストサイズだと思います。持ち運びにも丁度良いです。